

県 JRC 定例会 連絡協議会 参加 報告書

活動日：2014年1月13日(火) 10時～15時

場 所：横浜高校 最寄り駅→能見台

参加者：2年 篠田海 ・1年 礒田航平

報告者：1年 礒田 航平

補筆 武田 校正 伊藤

◆ 生徒会としての参加の目的と理由

- ①今年度加盟した JRC の活動を理解するため、積極参加を方針とする
- ②地区の JRC メンバーと交流を持つことで、自分たちだけの活動にしない
- ③見て学ぶことを前提にできるだけ吸収する

◆当日の内容・様子

今回は、JRC の役員が企画し、奉仕団の方と連携して運営をしてくれた内容でした。レクレーションを織り交ぜながら、献血についての説明を受けました。役員さんたちが学んできたことを、人に伝えるためにパワーポイントを用意して順番にプレゼンをしていただきました。

最後は、班ごとにこの日学んだことを基にして自分たちが、寸劇や掲示物を作ってプレゼンをするプログラムでした。初対面の方ばかりでしたが、アイスブレイクで和みながら、楽しく学べたと思います。知識を伝えることは、難しいと思いました。

(プログラム)

- ① 開会式
 - ② アイスブレイク「バースデイリング・人間知恵の輪」
 - ③ プログラム1 献血について(パワーポイントの講義)
 - ④ 講義振り返りクイズ大会
 - ⑤ お昼休憩
 - ⑥ アイスブレイク「フルーツバスケット」
 - ⑦ プログラム2 献血プレゼン
- 閉会式



只今、プレゼン作成中

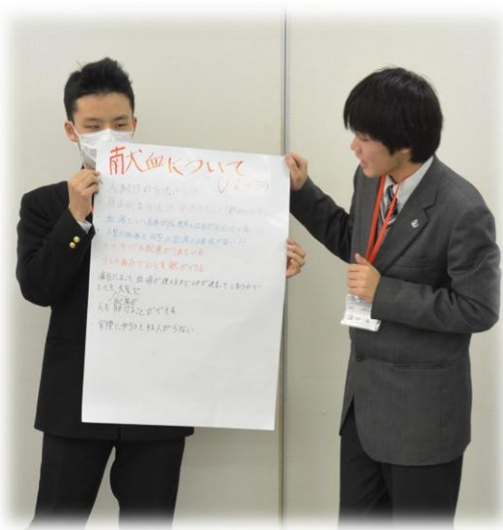
◆感想・今後について

自分たちは連絡協議会 定例会に初めて参加しました。JRC でこうした活動をしていることは、知りませんでした。会議に出ることで色々なことに気が付くということが分かりました。そのためにはまず、自分たちが外に出て行って、自分たちの活動のために知識を積み上げる事が必要だと思いました。

第一に言えることは、本当に自分たちが知らないまま活動しているということです。県の定例会に参加することで、他校と交流ができ、意見や発表を見聞きしているうちに、自分たち三浦学苑の生徒会に活かせるものを見つけた気がします。

今後も、こういった会議に派遣メンバーを決めて出していきたいです。また、前向きに知識の習得ができるよう、生徒会での報告をちゃんとしようと思います。そして、何よりも他校との交流を深められる機会です。うまく活用していきたいです。

記： 磯田 航平



活動の様子